



(株)美術年鑑社
発行所：〒101-0054 東京都千代田区
神田錦町3-3 電話：03-3295-1635
発行人：油井一人 編集人：油井一八
E-mail: shinbun@art-news.co.jp

創立60周年記念・生誕100周年

後藤又兵衛回顧展

今ではあまり紹介されることが少なくなった、後藤又兵衛の貴重な展覧会が開催される。1950年代から90年代までの作品、約30点が展示される。画家の名前は、産声をあげず生まれた我が子を心配した父親が、戦国武将の後藤又兵衛の名を借りたのと。勇猛果敢な武勇者の名

愛と祈りに満ちた世界

土方明司

立美術館
などが挙

に似ず、若き日ローマン・カソリックの神学生であった後藤は、平和を愛し、人間愛をテーマにした絵画を生涯描き続けた。

その思いは苛酷な戦争期に青年時代を過ごし、兄弟を亡くした辛い体験からくるものである。独自の色彩感覚と夢幻的なモチーフは、見る者を

優しく包み込む。油彩、水彩のほか陶芸作品でも才能を発揮した。後藤の作品をまず認めたのはアメリカ人であった。戦前、太平洋美術学校に学んだ後藤は、1955年に初個展を養生堂画廊で開催した。これがアメリカ人の目に留ま

バニア・ウォーターカラー協会展に招待出品し、ワシントン・ウォーターカラー協会展では、レンブラント特別賞を受賞。かの地で高く評価された。美術館収蔵の主なものに、ニューヨーク市立美術館、ヒューストン美術館、サウスカロライナ美術館、メルボルン国立美術館

り、57年には、ガンブスギャラリー(サンフランシスコ)、翌58年にプチ画廊(ニューヨーク)、セントラルギャラリー(ニューヨーク)で立て続けに個展を開催した。同年には、コロンビア州立美術館招待出品、翌年の59年にヒューストン美術館にも招待出品をしている。その後、全米各地のギャラリーで個展を開催。さらに、アメリカン・ウォーターカラー協会展、ペンシル

(川崎市岡本太郎美術館館長) 武蔵野美術大学客員教授

2月1日(火)〜14日(月) 薔薇画廊(東京都中央区銀座7-2-4 アンジェリックフォセットビル2階) ☎03-3573-0783 無休 無料 11時〜18時30分



《平和の舟(ノアの箱舟)》
1990年代 50号



《クラウン》1960年代 8号